

はじめに

21世の扉が開かれた今、私たちを取り巻く社会環境は、少子高齢化の進行、情報化や国際化の急速な進展、国内経済の成熟化などにより、人々の生活や価値観も大きく変化しています。

このような社会の変化に対応し、豊かな地域づくりを進めるためには、男女共同参画社会の実現が重要な課題となっております。

当市においては、1996年策定の「登別市総合計画」に「女性も共に参画する地域社会づくり」を位置付け、男女平等の条件づくりや様々な分野への女性の参画促進、女性の社会参画を支える福祉の充実と母性の尊重について、様々な施策の展開を図ってきました。

しかし、依然として人々の意識や社会の慣行に、固定的な性別役割分担意識による差別が存在しており、そうした事柄に対応していくことが必要であるとの認識に立ち、このたび「登別市男女共同参画基本計画(のぼりべつ・はあもにいプラン21)」を策定いたしました。

このプランは、当市の男女共同参画社会の実現のために、男女平等を土台に、心を合わせ、力を合わせ、助け合って男女が共同で参画し、男女平等社会づくりを推進する指針となるものであります。

今後は、市民参画で策定したこのプランを実効あるものとし、すべての人がいきいきと暮らせるように、市民の皆様とともに一步一步着実に推進して参ります。

男女共同参画社会の実現は、行政のみならず市民、民間団体、企業等の皆様の積極的な参画と協力があってこそ達成されるものと考えておりますので、より一層のご理解、ご支援を賜りたいと存じます。

最後に、プラン策定にあたり、提言をいただいた「のぼりべつ男女共同参画懇話会」の皆様、また、積極的に審議していただいた「男女共同参画社会づくり市民検討委員会」委員の皆様、貴重なご意見をお寄せくださいました多くの市民の皆様にご心からお礼を申し上げます。

平成14年9月

登別市長 上 野 晃